

# かざぐるま

ひと 未来 輝いて

2018 August

NO. 99



(ワークショップ明星園利用者の作品)

## 特集

- 多様な福祉ニーズに応えていくために(施設機能の見直し)
- 高齢化・重度化に対応したグループホーム整備

## トピックス

- 平成29年度事業報告(概要)及び決算報告
- 平成30年度役員及び評議員
- 各施設の取組
- 生产品介绍、パン紹介、寿海荘

# 多様な福祉ニーズに応えていくために

(施設機能の見直し)



左：増築した生活介護室・リハビリ室

平成29年度ワークショップ明星園において、機能強化に向けた改修工事が行われました。

この工事は、リハビリサービスの充実、難病等医療的ケアを伴う利用者の受入れなど、新たな福祉ニーズに応えていくための機能強化を目的としています。

今、事業団には、多様な福祉ニーズに応えていくことで、地域福祉の一翼を担う社会福祉法人となることが求められています。

地域社会に対し、積極的に情報発信しながら、地域福祉の向上に貢献したいと思えます。

## ◎新・生活介護室・リハビリ室

ワークショップ明星園 援助主査 田中 亜寿香



リハビリ室

平成30年3月、ワークショップ明星園の生活介護室・リハビリ室が完成しました。生活介護は、4月に定員10名から20名に増員し、重症心身障がいのある利用者の受入れも増え、新たな環境の中で、活動をスタートしています。

生活介護室・リハビリ室は、二間続きのオープンフロアとして使用でき、リハビリ時は、フロア中心に可動式の間仕切りがあるので、個別空間での対応も可能となっています。また、トイレも広々とした造りとなっています。

ご利用されている皆さんからは、「以前よりも明るい空間になってよかった。」「みんなで活動できる機会が増えた。」等の声もあり、みなさん生き生きと活動しています。

この環境を生かし、利用者の皆さんが安心して、楽しく活動できる場所の提供を行うことができるよう、今後も努めていきたいと思えます。

### 利用者の皆さんからの声

トイレが近いところ  
できたので便利。

就労の作業室と  
少し離れているので、  
賑やかな活動でも、  
気を遣わずに行えるのどいい。

リハビリ空間が  
保っていて、リハビリに  
集中しやすくなった。

活動のスペースが広がり、  
取り組みやすくなった。

窓から見る  
景色がきれいで、  
気持ちいい。



生活介護室

## 特集

## 高齡化・重度化に対応したグループホーム整備

現在、事業団が運営している障がい者グループホームについては、建築基準法や消防法の改正により、必要に応じて改修や専用住居の整備が求められています。

このため、事業団では、既に入居されている方の重度化・高齢化への対応や障害者支援施設の重度の利用者の地域移行を推進するため、グループホームの整備に着手しています。

平成30年度の障害福祉サービス等報酬改定においても、重度化・高齢化に対応できるグループホーム（共同生活援助）の新たな類型として、「日中サービス支援型共同生活援助」が創設されており、この流れも視野に入れながら、利用される方が安全・安心に生活を送ることができるグループホームを整備していきたいと思えます。



新築されたグループホーム(みんと・たいよう)

## ◎夢の住まい

待望のグループホーム2棟が完成し、平成30年4月から新生活がスタートしました。名称は、「みんと」と「たいよう」です。定員はそれぞれ6名、鶴岡市大山の閑静な住宅地に位置し、向いには公園があり大変環境の良い場所です。建物は、バリアフリー構造でスプリンクラーを備えています。また、職員の支援体制も充実し、みんと・たいように1名、既存のゆず・かりんに1名の夜勤2名体制が実現しました。安心・安全・快適の3拍子揃ったホームです。利用者の皆さんからは「うんといよ、きれいだ」などの声が聞かれ、大変喜ばれています。利用者・職員一同、地域に根ざし、地域のために共に歩んでいきたいと思えます。

慈丘園共同生活事業所 所長 加藤 春彦



たいようリビング



みんと廊下

## みんと・たいように移居しての利用者の皆さんの声

広くて明るくて  
新しくていい。

前のホームより  
今のところの方が良い。

よく眠れる。  
困ってることはない。

とってもいい、  
楽しい。



## 平成29年度 事業報告(概要)

### 自律的経営に向けた基盤づくり

平成29年度は、着実に「将来構想に基づく5か年実行計画」（以下、「実行計画」という。）を推進するため、平成28年度に引き続き取り組むべき5つの重点目標（①利用者の権利擁護の推進と個別支援の充実、②機能強化に向けた組織運営体制の確立、③人材の確保・育成の強化と働きがいのある職場作り、④自律的経営に向けた職員の主体的な経営参画、⑤新たなサービスの創造とブランド力の向上）を掲げ、職員一丸となって経営にあたりました。

### 事業団の特性を生かした事業展開と機能強化

利用率の向上と収入の確保に取り組むとともに、セーフティーネット機能の発揮と新たなニーズ（重度障がい、行動障がい、高齢障がい、医療的ケア、難病者、重症心身障がい、触法など）への対応など、組織及び運営体制の確立に努めました。

### 各施設の自律的経営に向けた取り組みの推進

実行計画を確実に実施するため、「経営改革会議」において、具体的施策を検討・審議するとともに、施設長会議において実行計画の検証・点検を行い、計画の進捗状況と課題等を共有するなどして、各施設の自律的経営に向けた取り組みを推進しました。

### 人材の確保・育成

事業団の最重要課題として、平成28年度に引き続き、「人材の確保・育成」に取り組み、平成29年度から事務局に設置したキャリア開発課において、新規採用職員や中堅職員に対する研修カリキュラムの充実・強化を図るとともに、人材確保の観点から無期雇用転換に向けた雇用制度の見直し作業を行い、「業務職職員取扱要綱」及び「ウェルカムバック制度」を実施しました。

## 平成30年度 役員及び評議員

### ●役員

役職	氏名	現職
理事長	佐藤 護	専任
常務理事	押野 賢也	専任
理事	伊藤 陽介	弁護士
〃	富田 裕	医師
〃	色摩 誠	希望が丘 所長
〃	鈴木 一成	かるむの里所長(兼)慈丘園長
〃	木村 正明	みやま荘長
監事	阿部 憲明	朝日町代表監査委員
〃	松田 洋一	前公益財団法人 山形県生涯学習文化財団 専務理事

### ●評議員

氏名	現職
青山 永策	山形県社会福祉協議会 会長
菊地 直	川西町社会福祉協議会 会長
前川 孝子	フリーアナウンサー
井上 博	山形県知的障害者福祉協会 会長
東海林茂勝	遊佐町社会福祉協議会 常務理事
溝越 清治	前山形県精神保健福祉会連合会 副会長
助川 暢	希望が丘家族会連合会 会長
田中 義秀	山形県身体障害者福祉協議会 事務局長
澤邊みさ子	東北公益文科大学 教授



## 平成29年度 決算報告

## 資金収支計算書

(単位：円)

勘定科目	決算額
大区分	
<b>事業活動による収支</b>	
事業活動収入計	6,782,340,046
事業活動支出計	6,402,663,422
事業活動資金収支差額	379,676,624
<b>施設整備等による収支</b>	
施設整備等収入計	1,180,370,972
施設整備等支出計	1,207,199,338
施設整備等資金収支差額	△ 26,828,366
<b>その他の活動による収支</b>	
その他の活動収入計	42,281,789
その他の活動支出計	701,669,320
その他の活動資金収支差額	△ 659,387,531
<b>当期資金収支差額合計</b>	△ 306,539,273
前期末支払資金残高	1,627,100,128
当期末支払資金残高	1,320,560,855

## 事業活動計算書

(単位：円)

勘定科目	決算額
大区分	
<b>サービス活動増減の部</b>	
サービス活動収益計	6,772,293,691
サービス活動費用計	6,397,280,295
サービス活動増減差額	375,013,396
<b>サービス活動外増減の部</b>	
サービス活動外収益計	15,026,002
サービス活動外費用計	6,466,770
サービス活動外増減差額	8,559,232
<b>経常増減差額</b>	383,572,628
<b>特別増減の部</b>	
特別収益計	1,179,565,249
特別費用計	1,179,692,186
特別増減差額	△ 126,937
<b>当期活動増減差額</b>	383,445,691
<b>繰越活動増減差額の部</b>	
前期繰越活動増減差額	1,517,654,324
当期末繰越活動増減差額	1,901,100,015
基本金取崩額	0
その他の積立金取崩額	0
その他の積立金積立額	639,390,347
次期繰越活動増減差額	1,261,709,668

## 貸借対照表

(単位：円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	当年度末	勘定科目	当年度末
流動資産	1,946,597,159	流動負債	878,390,365
		固定負債	1,129,196,503
		<b>負債の部合計</b>	2,007,586,868
固定資産	4,639,616,345	<b>純資産の部</b>	
		基本金	10,000,000
		国庫補助金等特別積立金	1,715,556,527
		その他の積立金	1,591,360,441
		次期繰越活動増減差額 (うち当期活動増減差額)	1,261,709,668 383,445,691
<b>純資産の部合計</b>	4,578,626,636	<b>負債及び純資産の部合計</b>	6,586,213,504
<b>資産の部合計</b>	6,586,213,504		

なお、平成29年度決算関係の詳細については、当法人ホームページに掲載しています。

※ホームページ URL : <http://www.ysj.or.jp/>



## 各施設の取り組み ～特別養護老人ホーム編～

当事業団では、老人ホーム・障がい福祉サービス事業所・救護施設など、県内全域で事業を展開しています。今回は、特別養護老人ホームにスポットを当て、利用者の皆さん及び地域の方々とどのような取組をしているのか、ご紹介していきたいと思います。

### 福寿荘

### 地域とともに

福寿荘 荘長 高橋千春

福寿荘は、昭和49年8月1日に開設し、長きに渡り真室川町に根差した施設となっています。また、町内会の総会や地区毎の草刈作業に地区住民として参加するなど、町内会の一員としての役割も担っています。

昭和50年8月に大水害が発生したことを機に、翌年から40年以上、町の総合防災訓練に家族会とともに参加を続けています。また、訓練終了後には、町内住民を対象としたAED講習や介護技術等の指導も実施しています。

このように地域との交流を深めることは、施設をよりよく理解してもらう良い機会であると同時に、受け身としてだけではなく、施設の設備や機能を最大限に活用できる『地域貢献』という重要な役割も担っていかなければならないと考えています。今後も活動や協力体制を継続し、地域と共にあり続けられるよう努力していきたいです。



避難の様子



避難完了後の様子



放水訓練

### 寿泉荘

### 季節を感じ潤いある生活を目指して

寿泉荘 総括援助専門員 遠藤優子

利用者の皆さんの生活が単調で画一的にならないよう、季節行事を毎月企画し、実施しています。中でも、花見ドライブは、利用者の皆さんから大好評を得ています。施設から程近い長井つつじ公園やあやめ公園、飯豊ゆり園、川西ダリヤ園等に小グループで出かけ、花を観賞した後、好きな物を食べたり飲んだり、買物をしたりと、約2時間の外出を楽しんでいます。

参加した利用者の皆さんから、「きれいだな。連れて来てもらってえがったな。」「懐かしい。昔よく来たな。」「また来たいな。」等と、満面の笑顔で、昔を思い出す言葉が多く聞かれます。外の空気にふれ季節を肌で感じることで、気分転換と心身両面の活性化につながっています。

今後も、利用者の皆さんの希望・要望等を取り入れながら、生活にハリと潤いを実感できる行事等を実施していきたいです。



長井あやめ公園



長井白つつじ公園



道の駅(川のみなと長井)

## 大寿荘

## ボランティアの方々と大寿荘

大寿荘 総括援助専門員 松田 としみ

大寿荘は、開所当時から多くのボランティアの方々が来てくださっています。昨年は、19団体3個人、延べ775人の方が来てくださいました。

大寿荘では、毎月誕生会を行っており、一年間に9回延べ50名の方々が、余興として歌や踊りを披露していただきます。

また、大きな行事として観桜会・夏祭り・長寿を祝う会があります。その行事の余興には、6団体134名の方々が来てくださり、太鼓・踊りなどを披露していただきました。

利用者の皆さんの生活に関わることで、リネン交換に4団体157名の方が、シーツ交換や洗濯物整理をしていただきました。高校生や大学生による荘内外の清掃に2団体218名、傾聴ボランティアに1団体64名とたくさんの方々が来てくださっています。

その他にも、笹巻き作り、花壇の草取り、自治会さんによる草刈り、抹茶を味わう会、花壇の草取り、ピアノ演奏などなど…たくさんの方々が来てくださっています。

家族会でも、年に2回、花壇に花を植えたり、窓ガラスを掃除して下さったり、利用者の皆さんはいつも楽しそうにされています。

このように、大寿荘では、長年たくさんボランティアさんに来ていただき、利用者さんが安全に安心して生活していく上で欠かせないものとなっています。今後も、この繋がりを大切にして、よりよい生活環境作りに努めていきたいと思っています。



慰問



リネン交換



笹巻き作り



## 松濤荘

## 明るく健康的な生活を目指して

松濤荘 総括援助専門員 小松 久美子

ユニット型になって早10年。ユニットごとのイベントが中心になり、松濤荘全体での行事が数少なくなりました。ここでは、利用者の皆さんが楽しみにされている、ユニットを越えた活動であるクラブ活動を紹介します。



民謡クラブ



## 『民謡クラブ』

吹浦地区 土門京先生の指導の下、民謡に合わせて手踊りを習います。毎回、先生の和服姿を楽しみに参加している利用者もいます。

## 『書道クラブ』

稲川地区 川俣嘉東先生の書を手本にして、何枚も丁寧に書く姿は、まるで生徒さんのようです。

## 『歌声クラブ』

酒田地区 小野博司先生。80歳を超えた今も、カラオケ愛好会を主宰する美声の持ち主。懐かしい歌・流行の歌など、様々な歌を取り入れ、皆さんの声を引き出し、施設に歌声が響き渡ります。踊りが趣味のご友人の同伴もあり、利用者の皆さんの楽しみとなっています。いつも最後は『松濤の唄』で終了です。

これからも、楽しい活動を通して、明るく健康的な生活を支援していきたいと思っています。



書道クラブ



歌声クラブ



## ワークショップ明星園 製品紹介

ワークショップ明星園では、紅花染め、革製品の製作販売を行っており、使ってくださる方々のことを思いながら丁寧に製作しています。

また、パッケージにも工夫を凝らした手作り味噌、乾燥野菜も好評販売中です。



紅花染めは  
お土産にも  
喜ばれています。



レザー製品は  
品物、デザイン等  
アイディアを出しながら  
製作しています。



みそ、乾燥野菜のセット。  
パッケージも新たにしました。

### 製品紹介

- ・紅花巾着 (大) 1,944円  
(小) 1,296円
- ・紅花シュシュ 270円
- ・紅花ハンカチ (箱入り) 1,620円
- ・味噌 500円
- ・乾燥野菜 500円(袋入り150円~)
- ・レザー各種 300円~
- ・箸袋 250円

### 多機能型事業所

「ワークショップ明星園」 詳しいお問合せは

〒990-0811 山形市長町728番地の2 ☎ 023-684-3781 までご連絡ください!

## のどか「おいしいパン」あります。

のどかでは、生産活動としてパン作りをしています。こだわりは、何ととっても『添加物不使用、国産の材料を使用した安心安全なパン!』

一度ご賞味あれ♪



### 今年の新作



ごまマーブル

メープルくるみ  
くるみぎつしり!!

ピリ辛カレーパン  
油で揚げていないので  
ヘルシーです。

ごまあんパン

焼き菓子

カルピスブレッド

無着色  
無保存料

安全・安心  
国産材料  
使用

一押

くるみパン  
くるみがごつごつ  
ぎつしりつまったパンです。



就労継続支援B型事業所「のどか」 詳しいお問合せは

〒999-3511 西村山郡河北町谷地己56番地の8 ☎ 0237-72-6550 までご連絡ください!

### ★寿海荘主催イベントの日程

開催日	イベント名	出演者
9月 5日(水)	舞踊の会	あつみ舞踊友好会
10月24日(水)	歌と踊り	藤沢大黒舞グループ
11月14日(水)	民謡の会	高橋 宜則
12月12日(水)	ギターとオカリナ	もくれん&Dear
2月13日(水)	歌謡ショー	庄司 健弘
3月 6日(水)	歌謡と舞踊	なごみの会

### ★さらにお得な五千円企画パック

《五千円ちょうどでお泊り(一泊二食付)できます。》

※対象は3名様以上で、60歳以上、母子(父子)家庭の母子(父子)、障がい者、寡婦の方です。

実施期間	
9月 3日(月)~ 9月 7日(金)	1月21日(月)~1月25日(金)
10月 1日(月)~10月 5日(金)	2月18日(月)~2月22日(金)
12月10日(月)~12月14日(金)	3月11日(月)~3月15日(金)

### まごころ料理で心もあったか



1泊2食付き

60歳以上の方・母子(寡婦)・  
父子・身体障がい者等の方

5,350円(税込)

掛け流しの温泉で  
ゆったりのんびり  
疲れも癒やさ



あつみ温泉

山形県福祉休養ホーム

〒999-7204 山形県鶴岡市湯温泉字湯之里88-1

寿海荘

お問合せ(ご予約) ☎ 0235-43-4173